

令和5年度認知症啓発月間について

1 事業目的

1994年「国際アルツハイマー病協会」(ADI)が、世界保健機関(WHO)と共同で毎年9月21日を「世界アルツハイマーデー」と制定し、この日を中心に認知症の啓蒙を実施している。また、9月を「世界アルツハイマー月間」と定め、様々な取り組みが行われている。

本市でも、9月を「認知症啓発月間」とし、認知症の正しい理解と知識の普及・啓蒙を呼びかけるために、ライトアップや認知症に関するブックフェア、講演会などを行っている。

2 実施内容

(1)北九州市認知症ブックフェア

認知症関連の書籍を集めた特設コーナーを市内の図書館、協力書店及び協力市民センターに設置。また、協力市民センターでは認知症に関するハンドブック等も配布。

ア)市立図書館(14 か所)

イ)市内書店(14 か所)

ウ)市民センター(95 か所)



八幡図書館



小倉南図書館



後藤書店



清水市民センター

(2)小倉城等オレンジライトアップ

9月21日の「世界アルツハイマーデー」に合わせて、認知症支援のイメージカラーであるオレンジ色に市内各所をライトアップしました。

日 時 令和5年9月21日(木) 18:00～22:00

場 所 小倉城、鷗外橋、小倉駅新幹線口ハイポール、モノレール平和駅通り停留場下、黒崎駅前ペDESTリアンデッキ等

※同日、リバーウォーク大型、中型ビジョンで認知症啓発月間のPRとライトアップのスポットCMを上映



小倉城



小倉駅北口動く歩道

(3)認知症にやさしい図書館

日 時 令和5年9月10日(日) 14時00分～15時50分

会 場 北九州市立八幡図書館

テーマ 「認知症にやさしい図書館」

内 容 ・認知症の人の「心のうち」～決める考える～の講座
・本の紹介

参加者 18名

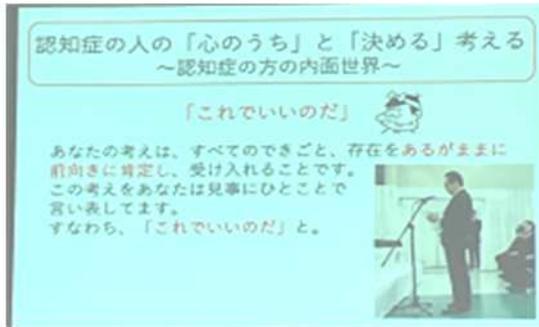
日 時 令和5年10月8日(日)13時30分～16時00分

開 場 北九州市立小倉南図書館

テーマ 「認知症にやさしい図書館」

内 容 ・認知症と本のつながりを説く講座
・絵本または本の朗読とブックトーク
・グループワーク

参加者 50名



講座資料



講座風景

(4)市制60周年記念シンポジウム

日 時 令和5年9月26日(火) 13時30分～16時10分

会 場 J:COM 北九州芸術劇場 中劇場

参加者 246名

内 容

【第一部】

介護事業所、商業施設、図書館、地域による認知症をテーマにした取組みの紹介のほか、本人の立場からの取組みに対するコメントなど

【第二部】

「あなたが行きたい認知症カフェはどんなカフェ」をテーマとした、認知症カフェの在り方について

【第三部】

本人トーク



第一部



第二部



第三部

(5)認知症支援に取り組む団体パネル展

日時 令和5年9月26日(火) 13時30分～16時10分

会場 J:COM 北九州芸術劇場

内容 認知症に関わる団体(オレンジミーティング)構成員のそれぞれの認知症に関する取組みをパネル展示



展示風景

(6)ギラヴァンツ北九州「Be supporters!」横断幕設置

日時 令和5年9月26日(火) 13時30分～16時10分

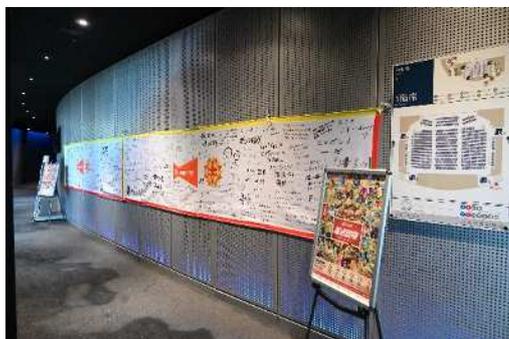
会場 J:COM 北九州芸術劇場

(場所:北九州市小倉北区室町1丁目 1-1-11)

内容 ギラヴァンツ北九州が、市内の介護事業所にて募集した選手への応援メッセージで横断幕を作成したものを、展示

「Be supporters!(ビー サポーターズ)」とは

公益社団法人日本プロサッカーリーグとサントリーウエルネス株式会社が協働企業の通称「Be サポ!」は、高齢者や認知症の方など、普段は周囲に「支えられる」場面の多い方が、地元サッカークラブの“サポーター”となることで「支える」存在になることでココロもカラダも動かしてワクワクする、参加型のプロジェクト。



展示風景1



展示風景2

(7)認知症にやさしいデザインセミナー

日時 令和5年9月27日(水) 13時30分～15時00分

会場 J:COM 北九州芸術劇場 小劇場

(場所:北九州市小倉北区室町1丁目 1-1-11)

参加者 76名

内容 認知症にやさしいデザインに関する取り組みや導入事例などのセミナー

講師 レスリー・パーマー氏(英国スターリング大学認知症サービス開発センター長)



セミナー風景1



セミナー風景2